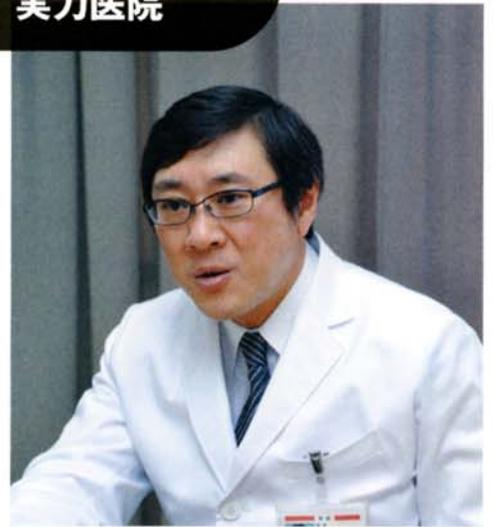




医療・介護・福祉の連携で 認知症の早期診断と 治療を進めていく

認知症治療の 実力医院



病院長 古橋 淳夫

ふるはし・あつお ●医学博士。1990年に兵庫医科大学大学院博士課程修了。99年より医療法人古橋会揖保川病院長

認

知症は診断法が確立され

ている上、早期からの治療で進行を遅らせることが十分目指せるようになってきている。同時に、今後の病状の進展を予測して介護の計画を立てられるため、家族の負担も減らすことにもつながるといえる。「ただ、早期治療の重要性が挙げられているにも関わらず、今なお進行してから病院を受診するケースがしばしば見られるのが現状です」と訴えるのは、兵庫県たつの市に位置する揖保川病院の古橋淳夫院長。

家族からの相談の受け付けや、医療機関との連携なども積極的
に実施。脳の萎縮を調べて認知症を発見できるMRI検査を軸とした診断も迅速さを心がけており、閉鎖した機器内での撮影に不安を持つ患者でも受診しやすいシースルータイプの機器を用いて、検査から診断までを半日で完結させることを可能にしている。こうした充実したサポートを続けてきた結果、地域の認知症診療を支える病院として定着するようになったという。

グループ内の特別養護老人ホームや介護老人保健施設とも連携し、認知症の診断から治療、在宅復帰支援、介護までを一貫して提供していることも同院の大きな特長だろう。患者やその家族は、気になる症状がある時点で来院すれば、診断に加え、ソーシャルワーカーによる施設選びのアドバイスまで受けられる。病院内で認知症の治療を行うだけでなく、グループ内の介護老人保健施設でも認知症患者の専門棟を設けているため、両方の連携で認知症へ手厚く対応することも可能だ。

現在、古橋院長は認知症治療に取り組みと共に、早期治療の重要性を伝え、地域全体で円滑に治療や介護が行えるよう、地域住民や介護従事者などへの講演会も積極的に行っている。今後は、重度の認知症患者に対するデイケアにも力を入れていくという。「ご家族の方だけで重度認知症の方を支えるのは困難です。デイケアでサポートし、必要に応じて当院で診断・治療を行うという連携が重要でしょう」として、建設を進めている「新病棟開設にあわせて開始する予定だ。『家族が困り果てる程に認知症が進行してからようやく来院するケースも数多く見えました。その度に歯痒い思いをしてきたのです』と語る古橋院長は、そうした患者や家族を少しでも減らせるよう、力を尽くしている。

医療法人 古橋会 揖保川病院

診療科目：精神科、神経内科
受付時間：8:45～11:00(再診は予約制)
休診日：日・祝
病床数：360床

- ・精神科急性期治療病棟41床
- ・認知症治療病棟48床
- ・精神科療養114床
- ・精神科一般157床

〒671-1688 兵庫県たつの市揖保川町半田703-1
TEL.0791-72-3050(代)
<http://www.ibogawa-hospital.jp/>

関 連 施 設

介護老人保健施設 シルバーケア揖保川

〒671-1688 兵庫県たつの市揖保川町半田703-1
TEL.0791-72-6260



社会福祉法人 いぼがわ福祉センター いぼがわ荘

〒671-1601 兵庫県たつの市揖保川町半田608-1
TEL.0791-72-6600

